

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK5)

(函館水試担当地区)

2018年2月26日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
八雲	2/22	0	3.9	33.67	0	0	0	10	0	
噴火湾西部		5	3.9	33.67	0	0	0	0	0	
6.5		10	3.9	33.68	0	0	0	0	0	
		15	3.9	33.68	0	0	0	20	0	
		20	3.9	33.68	0	0	0	0	0	
		25	3.9	33.68	0	0	0	0	0	
		30	3.9	33.68	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラククス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* ディノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ディノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ディノフィシス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ディノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ディノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ディノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ディノフィシス インファンディブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ディノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ディノフィシス ロトゥンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾西部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾西部に出現しています。

噴火湾西部の2月下旬の水温は3.9°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK4)

(函館水試担当地区)

2018年2月16日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内	2/8	0	1.4	32.61	0	0	0	150	0	
太平洋中部		10	1.6	32.70	0	0	0	160	0	
9.0		20	1.7	32.75	0	0	0	80	0	
		30	1.9	32.78	0	0	0	0	0	
知内	2/13	0	8.8	33.57	0	0	0	0	0	
津軽海峡		10	8.8	34.12	0	0	0	0	0	
17.5		20	8.8	34.12	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラククス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* ディノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ディノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ディノフィシス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ディノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ディノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ディノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ディノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ディノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ディノフィシス ロトゥンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部、津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部に出現していますが、津軽海峡には出現していません。

太平洋中部の2月上旬の水温は1.4~1.9°Cです。津軽海峡の2月中旬の水温は8.8°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK3)

(函館水試担当地区)

2018年2月13日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
虻田	2/6	0	5.3	33.64	0	0	0	0	0	
噴火湾東部		5	5.4	33.66	0	0	0	10	10	Dro10
8.0		10	5.4	33.68	0	0	0	0	0	
		15	5.4	33.69	10	0	0	0	0	
		20	5.5	33.68	0	0	0	0	0	
		25	5.5	33.68	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラククス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディイ

Df=*Dinophysis fortii* ディノフィシス フォルティイ, Da=*Dinophysis acuminata* ディノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ディノフィシス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ディノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ディノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ディノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ディノフィシス インファンディブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ディノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ディノフィシス ロトゥンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾東部に出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾東部に出現しています。

噴火湾東部の2月上旬の水温は5.3~5.5°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)